

公表

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名		公表日					
あゆみん下新庄		2026年 3月 31日					
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		一人一人にあった距離を講じている。多数時はやや過密感があったが、狭所が理由となる事故はなかった。	危険が想定されるヒヤリハットはゼロではなかったため、環境構築と見守りの体制づくりのブラッシュアップは継続して必要。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	曜日（児童数）によりスタッフ数が少なく感じるが、安全第一で運営できている。児童優先で業務を行うようにしている。児童の状況に合わせた対応をしている。同社事業所間内で応援体制が組まれている。	制度上、10名以下の児童に対し有資格者2名で運営可能となっているが、見守りや配慮に適切な人員設計か、制度の見直しが必要。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		絵や大きな文字・色で表現されている。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		児童の活動に合わせスペースの広さを工夫をしている。テーブル等その場の状況で配置を変えている。安全に過ごせるよう清潔にしている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		パーティションの利用による半個室化や、遊びと課題の空間分けができている。相談室の多彩な活用ができている。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		定例会議にて児童の様子や課題調整などを確認・共有している。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			潜在ニーズや表面化しにくい要望の把握は、今後も意識し続ける必要がある。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		昼礼・定例ミーティングその他、必要時の意見交換などで業務改善を実施している。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	第三者評価をしているか知らない ⇒大型法人が通所先・グルホなど利用者の囲い込みをしていないか監査する機能。3事業所では必要ない。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		外部研修やいつでも閲覧可能な研修サイトを利用。案内が見えるところにおいてある。研修で得たことを実践につなげている。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		固定化しているものもあるが、内容を微細に調整・変更している。HPで公表している。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		保護者にできるかぎり丁寧なアセスメントをしている。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		常に会議や昼礼で共有され、こども中心に考えられている。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		ポイントをおさえて目的を共有している。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5		社会生活能力・生活自立度確認表を作成。必要に応じて一定の評価基準で、認識の齟齬が生じないよう準備は整っている。		

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5			プログラムごとの担当制を導入。準備や進行の事前準備が早くできるようになってきている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	1			人気の定番プログラムは強みだが、時節と気候が合わない環境変化に応じたものは検証が必要。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5				
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5				
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	2			翌日のミーティング時にまとめて行っている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5				児童の様子・表情・対応した内容とその反応など詳細に記録している。支援の効果検証は随時行い、調整している。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6				モニタリングしたことを共有し見直している。職員間で確認を取りながら作成している。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	5				地域参加は課題だが、自己受容がこれからの児童もいるため、安易な地域活動は望まぬ個人情報開示の恐れもあり、慎重さを要する。
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	1			宿題などは保護者共有の元、自己判断に委ねている面もある。到着後の基本的な流れはあるが、児童の様子や意思を確認し、失敗する権利も踏まえ、より良い自己決定ができるよりそいに努めている。
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5				
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3				
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6				必要に応じて行っている。 今後も、送迎時に家庭や学校での児童の様子を詳細に聞きたい。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	2			必要に応じて行っている。 放デイの新規利用がないため、児童の利用中に必要があれば情報交換や関係者会議等行っている。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	3			対象児童がいらない（過去最高齢14歳）が、必要な児童がいれば行う認識・体制はある。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	1			必要な情報は上長が伝えてきている。社内のスーパーバイズで解決できている。法人ごとの方針や理念の違いなど優先順位の違いがあり、併用児童の情報共有にとどまっている。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	4			児童によっては障害受容が難しいため、障害福祉事業所利用者と同公開されるに等しい活動を望まない意向もあり未実施。

	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。		5	サービス基盤の強化には、制度に対するあり方の審議なしには解決できない問題も多くあります。区から市へ、市から国へ訴える機能になれば、参加しやすくなると思います。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6		連絡帳や送迎時に伝えている。必要画れば情報提供し、相談があればモニタリング以外でもお受けしている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4	研修はしていないが、必要時に個別にお伝えしている。(褒め方・しかり方・課題認識・環境調整等)	家族参加の研修実施は難しいが、外部研修で保護者向けのものがあれば積極的に発信したい。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		重要事項説明の際に、他事業所でこんなに細かく聞いていないと聞いたことがある。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		臨機応変に必要なタイミングで行っている。児童への直接のアセスメント・モニタリングも一部だが始まっている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		オンラインの相談・面談などモニタリング以外の対応頻度は高い。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		5	行っていない	共働き世帯が主になり、親の会系法人や学校のPTAなど機能低下を鑑みても、現実的な手段として検討しづらさがある。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		苦情に対しては迅速に対応し、可能な限り適切と思われる対応をさせていただき、記録にも残し共有している。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	2	以前は行っていたが、最近は通信を発行していない。代替策として個々への写真提供等している。時節折々のお知らせや注意喚起等は予定表備考欄に記載。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		鍵付きクローゼットに個人情報を収納。スタッフ間での対話などで、個別の心身の不調や家庭状況等が他の児童に伝わらないよう、共有方法も留意している。	ネットゲームのフレンド申請など、事業所外の交流に波及する情報のシェアが児童間で発生しており、個人情報の取り扱いや肖像権の啓発、ネットマナーなど家庭との連携は課題。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		視覚・聴覚・感覚・認知のずれや気分変動などに配慮している。連絡帳が主な通信手段だが、今年度はSMSの活用が増えた。	まだ研鑽の余地はあり、現状が完成形ではない認識は持ち続ける必要がある。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		5	24に同じ	
非常時	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		マニュアルは場に居合わせた者が、スタッフ保護者・関係機関等立場によらず閲覧できる場所に設置。避難訓練・防犯図上訓練等行っている。	災害時の広域避難所の案内をを配付。その他のマニュアルについて家族周知は課題。
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4		場面ごとの避難訓練は行っている。救急対応・救出訓練は未実施だが、知識・スキルのあるスタッフがいる。	知識・スキルの偏りの解消は課題。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		保護者からの情報をもとに対応。初期の情報では丁寧に対応している。後発的アレルギー発症例もあり、体調異変には日ごろから気を付けている。	

同等 の 対 応	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		広域避難場所マップ・避難ルートを配付。 家族との緊急連絡方法や勤務先等、初期情報からの更新を行っている。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		その日から共有し考え、変更している。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		研修は必須回数以上に行っている。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6		他の児童の権利擁護と並行して検討し、必要に応じて保護者に説明できる体制はある。